



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 11. 1

3, 4年生用 No.54

何事も迅速に！ 就職二次応募者は特に



私達は普段、面倒なことは後回しをし、メ切間近に慌てて物事をこなすということがありがちです。場合によればメ切をオーバーしたり、うっかり出し忘れるということになりがちです。どうせやらなくてはならないことならば早め早めにやった方が気分的によいでしょう。

学校を卒業して社会に出ると、迅速に物事をこなしていくことが求められるます。自分だけのことならばよいのですが、**仕事に関わることはあまりのんきにやっていることは許されません。後でと考え別の引き出しにしまっしてしまえば、ついその引き出しを空け忘れてしまいます。その場その場で対応しようとするのが仕事をてきぱきこなすコツ**です。

今就職試験の二次応募者の対応が大変ゆっくりで係としてやきもきすることが少なくありません。企業見学に行っても応募書類が1週間以上経っても出てこない状況がしばしば見られます。本当に就職をしたいならば、早め早めに応募書類を出していかないと、他校の生徒が出し締め切られることも考えられます。相手の企業も早め早めに対応すればやる気があると評価を高めるでしょう。反対にいつまでたっても書類が出なければ、本当に来る気があるのかと疑われてしまいます。

仕事は迅速にこなすをモットーにして欲しいものです。



就職希望者の免許取得について

先日卒業生を対象にした自動車免許の取得についての説明会が行われました。12月から進路が決まった人から教習が始まります。この地域の企業は駅から遠く、しかも坂の上の方にあり車が無くては通勤が出来ない為に、**免許の取得を採用の条件**にしているところも有ります。

毎年企業訪問をした際に、免許をとってくる様にと強く求められることがあります。通常であれば誕生日が3月末でない限り、ほぼ取得できるはずですが、最後の学科試験がなかなか受からないという人が少なくありません。

取得が4月にずれ込むと、会社を休んで受けに行かなくてはならず会社に迷惑をかけます。何とか**3月中に取れるように頑張りましょう**。

進学者いよいよこれからが勝負！



進学希望者ですでに決まった人もいますが、指定校推薦等これから本格的に始まります。指定校推薦であっても簡単な学科試験が求められたり、小論文の提出が求められるところもあるでしょう。そうした準備をしっかりとおきましょう。特に小論文は単なる作文のレベルではすみませんので予めきちんと先生にチェックしてもらいましょう。

また面接はほとんどの学校があるはずですが、大学等ではなぜこの学科を志望したのか等が深く追求されるでしょう。きちんと先生方に指導を受けておくことが大切です。去年は全く面接練習をせずに試験に行った生徒がいましたがそうしたことの無いようにしましょう。